

クイックスタートガイド

---

# MixPre-6

Audio Recorder | Mixer | USB Audio Interface



**SOUND**  **DEVICES**

# ようこそ

MixPre-6 のお買い上げありがとうございます。このクイックガイドは、MixPre-6 を使い始めるにあたって必要となる最初のステップを紹介しします。つぎの表は製品ボックスに同梱されるアイテムのリストです。

数	アイテム
1	MixPre-6
1	バッテリースレッド (単三電池 4 本用) (電池含まず)
1	USB-C 対 2x USB-A (Y ケーブル)
1	アンチローテーション・ピン
1	六角レンチ
1	クイックスタートガイド (英文)

商品を受取ったら、すべての内容物を箱から取り出して、欠品や損傷がないかを確認してください。

## Featured Usage



Musicians

- ・ シンガー／ソングライター
- ・ ライブパフォーマンス
- ・ ミュージックリサイタル



Videographers

- ・ 一眼レフカメラの音声



Field Recording

- ・ インタビュー、Podcasts
- ・ 企業ミーティング
- ・ ネイチャー録音

# Read and Register...

---

Sound Devices は、御購入いただいた製品を登録していただくことを推奨いたします。

すべての製品の詳細な説明、仕様、安全のための情報については、Sound Devices 社 Web サイトにある製品のユーザーガイドを参照ください。

QR コードかそれぞれのリンクを使用して Web サイトへアクセスし、ガイドをダウンロードしていただけます。

## Full User Guide



[www.sounddevices.com/download/guides/MixPre6-UG\\_en.pdf](http://www.sounddevices.com/download/guides/MixPre6-UG_en.pdf)

## Register Your Product



[www.sounddevices.com/support/registration/](http://www.sounddevices.com/support/registration/)

## Email Support



[support@sounddevices.com](mailto:support@sounddevices.com)

## Call Support



1-608-524-0625  
1-800-505-0625

---

この製品の使用は、オンライン・ユーザーガイドの中のエンド・ユーザーライセンスアグリーメント (EULA) の対象となります。

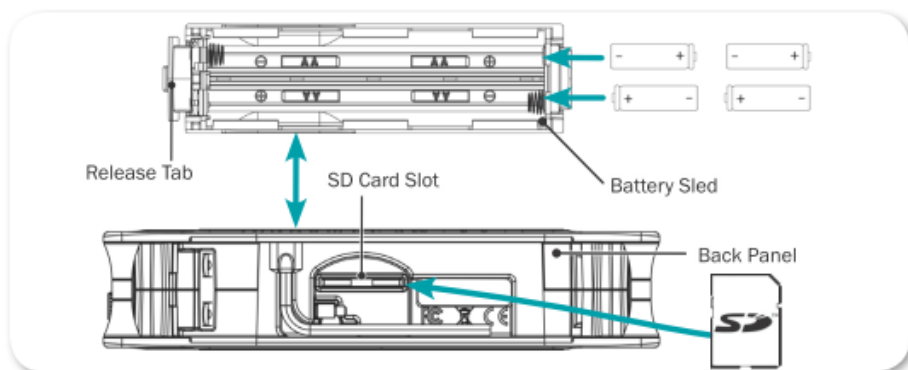
---

# 1. 電源の選択 & 2. SD カードの挿入

- ・ **単三電池** : バッテリースレッド MX-4AA は、4 本の単三電池が挿入されます。オプションのバッテリースレッド MX-8AA は、8 本の単三電池を挿入できます。Sound Devices 社は単三型のニッケル水素充電電池の使用を推奨します。
- ・ **L マウントバッテリー** : オプションの MX-LMount スレッドは 2 個のリチウムイオン・バッテリーを装着できます。
- ・ **コンピュータ** : USB-C 対 USB-A Y ケーブルか、USB-C 対 USB-C ケーブルを使用します。
- ・ **AC 壁コンセント** : オプションの MX-Charge は、AC コンセントの交流を USB-C 用の DC に変換します。

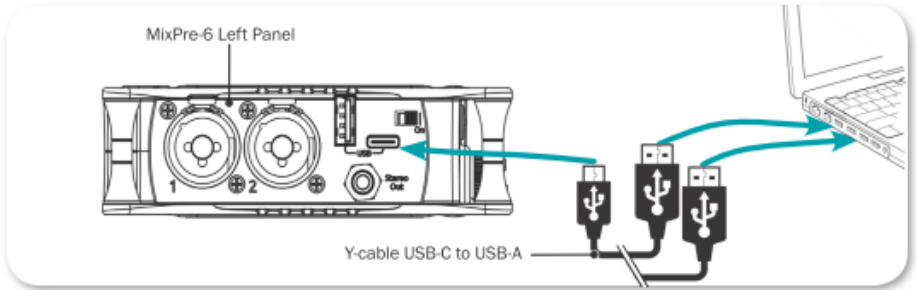
## 単三型電池と SD カードの挿入方法:

1. 背面パネルにアクセスするには、バッテリー・スレッドの片端にあるリリース・タブを押します。
2. スレッドにバッテリーを挿入します。
3. 背面の SD カードスロットに、アプローブド SD カードを挿入します。
4. バッテリースレッドを再装着します。



## コンピュータから MixPre-6 に電源

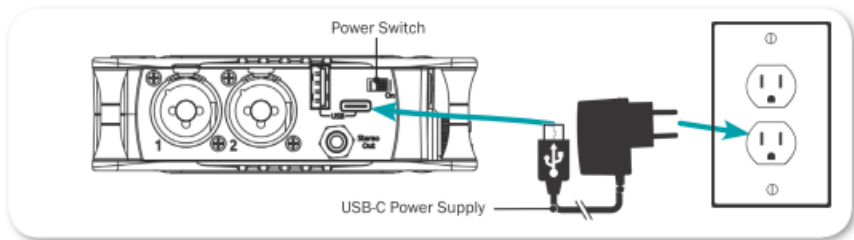
- USB Y ケーブルを MixPre-6 の USB-C ポートとコンピュータの USB-A の 2 個に接続します。



- USB-C 対 USB-C ケーブルの場合は、MixPre-6 と USB-C パワースource間を接続します。

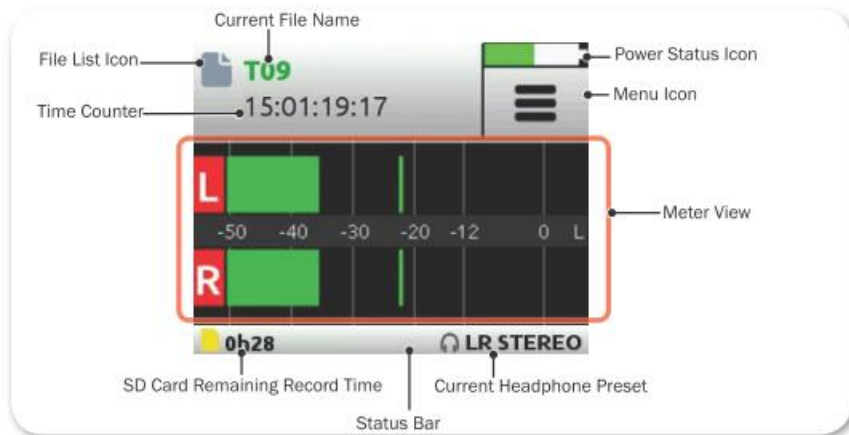
### 外 AC 壁コンセントから MixPre-6 に電源を供給するには:

- DMX-Charge 外部 USB-C 壁コンセント用アダプターで、MixPre-6 の USB-C コネクターと AC 電源アウトレット間を接続します。



## ホーム画面

MixPre-6 のタッチスクリーンは、重要なメータリングとレコードインフォメーションをホーム画面上に表示します。



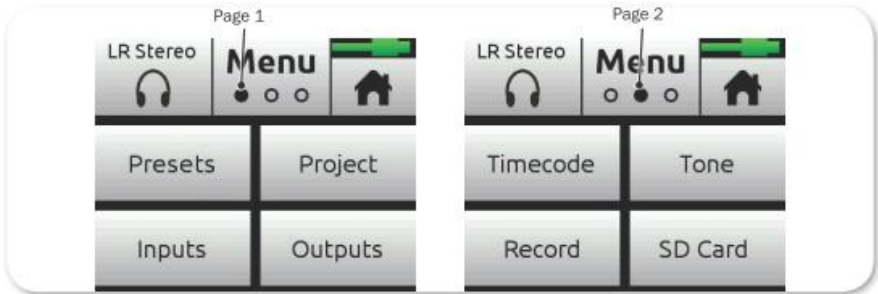
機能	詳細
File List icon	録音されたファイルのリストを見るために、このアイコンをタップします。
Current file name	現在のファイル名が、録音中は赤色、再生中は緑色で表示されます。
Power status icon	使用中の電源 (USB かバッテリー) のタイプを表示します。バッテリーアイコンには現在のバッテリー残量も示されます。
Menu icon	メイン Menu スクリーンにアクセスするためにこのアイコンをタップします。Menu 表示中、アイコンはホームアイコンに変わります。
Meter view	ステレオメータービューは、ミックスチャンネルの左右のレベルを示します。
Status bar	3つの情報ビューを切替えるために、ステータスバーをタップします。日付と時刻、ヘッドフォンプリセット、録音残時間、サンプルレート、ビット深度が表示されます。
Time counter	ファイルの経過時間かタイムコードが表示されます。タイムコードは各ファイルにタイムスタンプされ、ポストプロダクションにおいて音と映像をシンクするのに用いられます。

### 3. 入力を有効にする

MixPre-6 で使用される SD カードは、MixPre-6 でフォーマットされていなければなりません。

SD カードをフォーマットするには:

1. MixPre-6 の電源を入れます。
2. Menu アイコンをタップします。  
[画面に表示されたドットでわかるように、Menu セットアップは 3 ページあります。ソリッド・ブラック・ドットにより、どのページが表示されているかわかります。]
3. Menu 設定画面の 2 ページ目を見るために、Menu アイコン（ドット）をタップします。

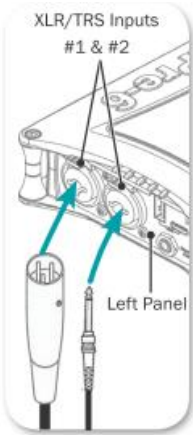


4. SD Card > Edit > Format とタップします。
5. カードをフォーマットするコマンドの確認が尋ねられたら、OK をタップします。

ステータスバーは、使用中の SD カードの録音残時間を示します。(表示される録音残時間は使用される SD カードのストレージ容量によって変わります。) 録音時間に影響する他の要素として、録音トラック数、サンプルレート、ビット深度があります。下の表は 16GB SD カードにおける録音残時間のいくつかの例を示しています。

Format & Rate	Tracks	Recording Time
WAV - 48kHz/24bits	8	4 時間 02 分
WAV - 96kHz/24bits	2	8 時間 05 分
WAV - 192kHz/24bits	2	4 時間 02 分

## 4. オーディオソースの接続

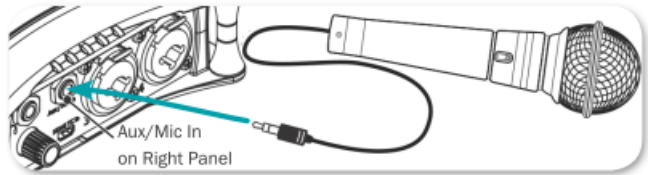


MixPre-6 は、さまざまなレコーディング・アプリケーション用に多用途な接続方法を提供します。チャンネル 1-4 は、両サイドパネルにある XLR/TRS コンボコネクタ入力、Aux/Mic 入力、USB 1-4 入力 から音声ソースが入力されます。チャンネル 5-6 は、Aux/Mic 入力、USB 1-2 入力からのソースが入力されます。

オーディオソースを接続するには：

- 標準 XLR か TRS オーディオケーブルを使用して、オーディオソースを MixPre-6 の XLR/TRS コンボ入力コネクタのいずれかに接続します。
- USB オーディオソースを MixPre-6 の USB-C ポートに接続します。
- オーディオソースを Aux/Mic 入力の 3.5mm TRS コネクタに接続します。

標準 XLR ケーブルを使用して、XLR 入力コネクタにマイクロフォンかラインレベルアナログ機器を接続します。



## 5. ヘッドフォンを接続

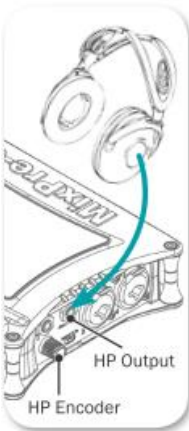
ヘッドフォンを接続するには：

- 右サイドにあるヘッドフォン出力に、ヘッドフォン・プラグを接続します。

**注意** MixPre-6 は非常に大きな音量でヘッドフォンをドライブする能力があります。ヘッドフォンを装着してヘッドフォン音量を調整するときは注意してください。

ヘッドフォン音量を調整するには：

- MixPre-6 の右パネルにある HP エンコーダを回します。



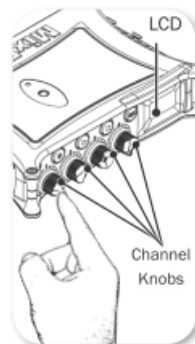


## 6. チャンネルの設定

チャンネルを設定するには:

1. 任意のチャンネルのロータリーノブを押すと、チャンネル設定スクリーンがタッチスクリーン LCD に表示されます。

表示されるチャンネル設定スクリーンは、SYSTEM > Mode で設定される内容によって異なり、2ページ目に Input 設定がある場合があります。

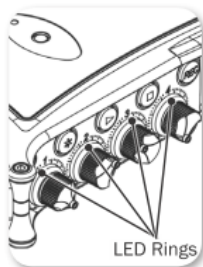


2. Input をタップし、次のインプットタイプの中から目的のタイプを選択します

Input タイプ	
Mic	マイクロフォン用。コンデンサーマイクは Phantom を On にする。
Line	バランス・アナログラインレベルソース用。
Aux In 1-2	アンバランスのステレオ入力に使用。
USB 1-4	コンピュータ・オーディオからの外部入力用。
Off	入力をオフにする。

3. 低域カットフィルターを使うには、Low Cut をタップします。ウィンドノイズやハンドリングノイズを抑えるのに効果的です。
4. 入力のパン調整するには Pan をタップします。

## 7. ミックスレベルの調整



各チャンネルのミックスレベルを調整するには：

- チャンネルノブを回します。

レベル設定の目安に、各3つのノブのまわりにあるLEDリングがさまざまな色で点灯します。

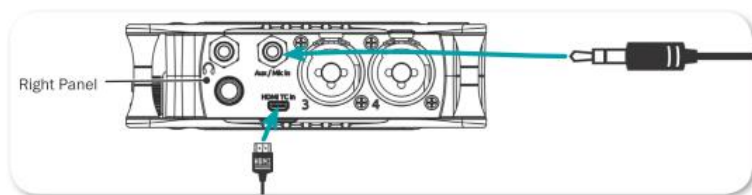
- ・ ソリッドグリーン - 大きな信号で明るくLED が点灯。
- ・ レッド - ピークレベルで点灯。
- ・ オレンジ - リミッター動作中に点灯。
- ・ オレンジの点滅 - ソロモニター中に点灯。


## 8. タイムコード入力の接続

MixPre-6 のシステム時計をタイムコードとして利用することができます。また、外部タイムコードソースとして、MixPre-6 の右側面にある HDMI か Aux/Mic In 3.5 mm ジャックを利用することもできます。Aux/Mic In ポートの2つのアンバランス・チャンネルのどちらかを、タイムコード受信用に利用できません。

タイムコードを接続するには：

1. 適切なポートにタイムコードソースを接続します。例えば、外部タイムコードジェネレータを Aux/Mic In ポートに接続します。HDMI タイムコード信号を出力できる一眼レフカメラの場合、カメラからの HDMI 出力を、MixPre-6 の HDMI TC In ポートに接続します。



2.  をタップします。
3. Inputs > Aux In Mode を選択し、Timecode を選択します。
4. Timecode > Mode で以下のいずれかを設定します。  
オプション： Off, Aux In 1, Aux In 2, HDMI TC In

## 9. 録音と再生


MixPre-6 のフロントパネルには、自照式の3つのトランスポートボタンがあり、録音と再生の操作を行うことができます。

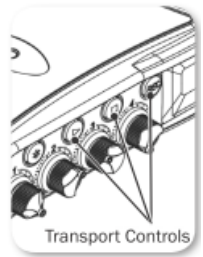
**トランスポートコントロールを使用するには:**

- REC を押すと、録音開始します。
- STOP を押すと、録音が再生を停止します。
- PLAY を押すと、録音されたファイルを再生します。

一眼レフカメラの HDMI を介したタイムコード歩進の検知または一眼レフカメラの Rec トリガー信号検知で MixPre-6 の録音をリモート・スタートさせることもできます。

**レコード・トリガーを設定するには:**


1.  をタップします。
2. Record > Rec Trigger で、以下のいずれかを設定します。  
オプション: Off, HDMI flag, Timecode



## 10. スターボタン

MixPre-6 は、カスタマイズ可能なスターボタンと呼ばれるユーザープログラムボタンがあり、一部のメニューや機能にクイックアクセスすることができます。

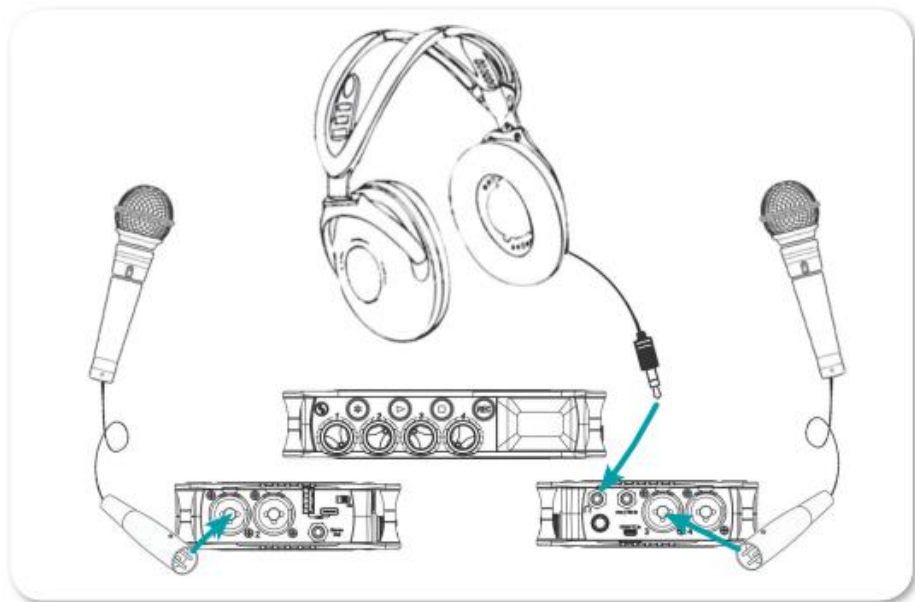
**スターボタンに機能を割り当てるには:**

1.  をタップします。
2. \* ボタンをタップします。
3. 設定可能なオプションから1つのファンクションを選びます。  
オプション: Ch5&6 のスクリーン切替、プロジェクトサブメニュー、Solo/Mute スクリーン、SD カードスクリーン、Undo ファンクション



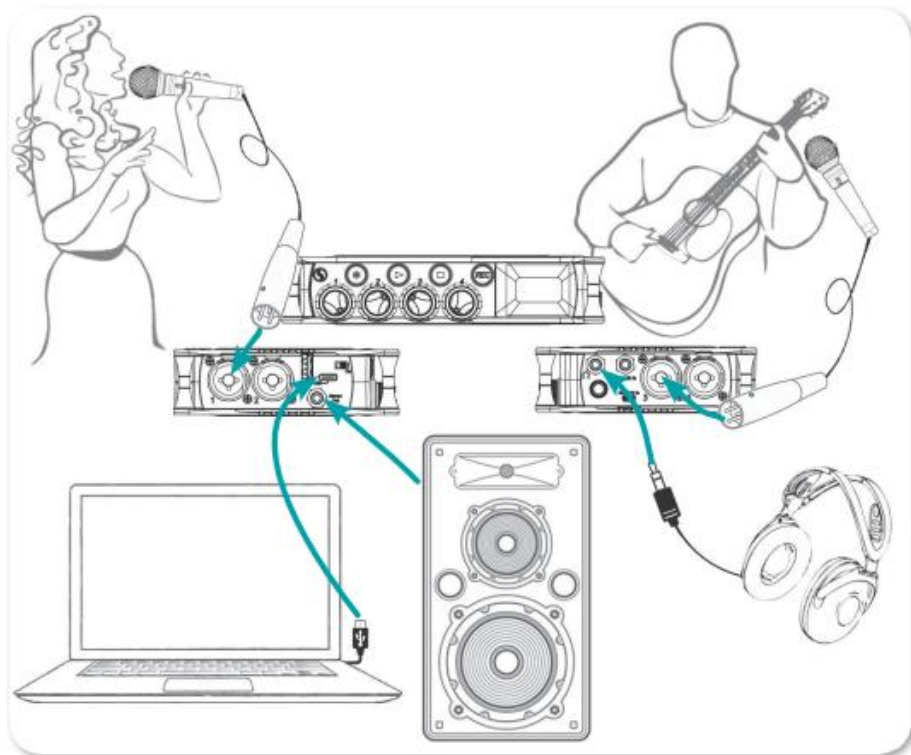
## 使用例：オーディオ録音

次の図は、ダイアログ、サウンドエフェクト、ネイチャーレコーディング、その他の似たようなインフィールド・オーディオアプリケーションを目的とした録音用に異なる外部マイクロフォンが MixPre-6 に接続される一例を示しています。



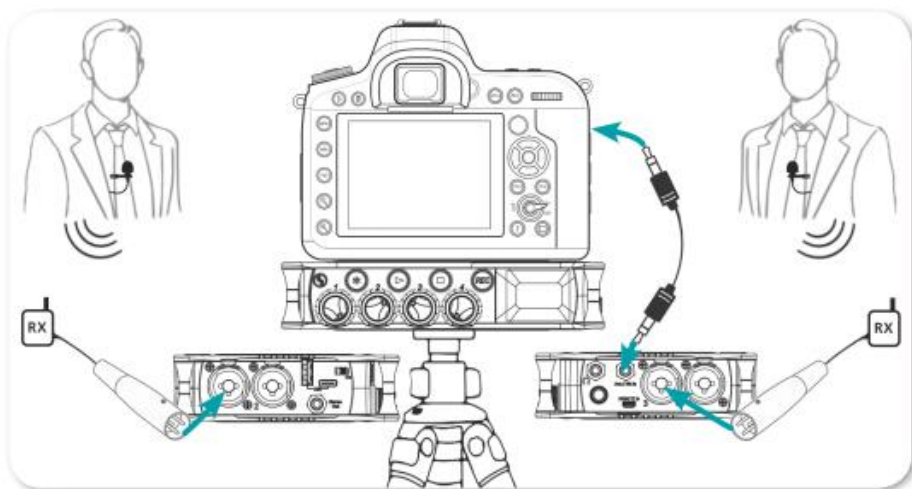
## 使用例：ミュージック録音

次の図は、楽器、マイクロフォン、コンピュータ、スピーカー、ヘッドフォンなどの外部デバイスが MixPre-6 に接続される一例を示しています。



## 使用例:ビデオグラフィ

次の図は、一眼レフカメラで動画と音声を収録するために MixPre-6 を利用する一例を示しています。



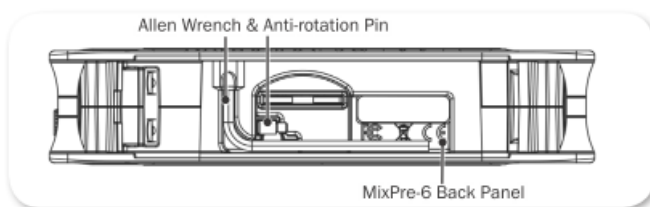
カメラからのもどりをモニターするには、カメラのアナログオーディオ出力を MixPre-6 の 3.5mm Aux/Mic In に接続し、Inputs > Aux In Mode を Return に設定します。

## カメラと三脚を使用する場合

MixPre-6 は、天板と底板にマウント用のオプションとして 1/4 インチ(溝が 20)のスレッドがあり、これを利用してさまざまな機材と固定することができます。例えば、三脚とカメラの間にマウントする場合、三脚に固定するまえに、MixPre-6 とカメラを先に固定してください。

### MixPre-6 を固定するには:

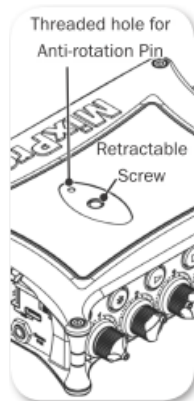
1. バッテリースレッドを取外し、背面パネルにアクセスします。
2. L レンチ(と必要ならば回転防止ピン)を取り外します。どちらも磁石で背面パネルに固定されています。



3. もしカメラに回転防止ピンがある場合は、MixPre-6 の天板の穴に(背面パネルから取り外した)回転防止ピンを装着し、カメラの底面に対して MixPre-6 の位置を決めてカメラの固定用穴にピンが収まるように調整します。

この回転防止ピンを取付けられる三脚をお持ちの場合、MixPre-6 の底面に回転防止ピンが収まるように三脚にピンを取付けて御利用いただけます。

4. MixPre-6 の底板から、L レンチを挿し込んで穴の中のマウンティング・スクローを押し出します。カメラの底面の固定ネジ穴に固定するように L レンチを回します。
5. 三脚に MixPre-6 を固定するために、底板のスクロー穴を三脚のネジに合わせてねじ込みます。



## Wingman 用 Bluetooth の利用


---

MixPre-6 は、Bluetooth Smart®機能を内蔵しており、iOS デバイスにインストールされた Wingman™アプリと通信することができます。

Sound Devices Wingman は、Apple の Apple Store から無料でダウンロードすることができます。iOS 8.0 以降のデバイスから MixPre-6 をリモートコントロールするもので、タッチスクリーンを通して レベルメーターの監視、録音のスタートとストップ、ファイルネームの編集、メタデータの編集を行うことができます。



**MixPre-6 の Bluetooth を有効にするには：**

1.  をタップします。
2. System > Bluetooth で、Off から On に設定します。





Manufacturer's Name: Sound Devices, LLC  
Manufacturer's Address: E7556 State Road 23 and 33  
Reedsburg, WI 53959  
USA

**Declares under sole responsibility that the product as delivered**

Product Name: MixPre-6 Audio Recorder & USB Audio Interface  
Model Number: MixPre-6  
Description: 8-Track audio recorder with mixing & Bluetooth capabilities  
Product Options: This declaration covers all options of the above product.

**complies with the essential requirements of the following applicable European Directives, and carries the CE marking accordingly:**

EMC Directive (2014/30/EU)  
EN 55032:2013  
CISPR 32:2012  
EN 55032:2012/AC:2013  
EN 55103-2:2009  
R&TTE Directive (1999/5/EC)  
EN 300 328 v1.9.1  
EN 301 489-17 v2.2.1



This Declaration of Conformity applies to the above-listed product(s) placed on the EU market after:

April 19, 2017

Date



Matt Anderson - Sound Devices, LLC President

# 保証書

この度は、MixPre-6 をお買い上げくださりましてありがとうございました。本製品は、当社の厳密な製品検査に合格したものです。お客様の正常なご使用状態のもとで、ご購入後 1 年以内に万一製品上の不備に基づく故障が発生した場合、本保証規定に従い故障箇所の修理をさせていただきます。お買い上げの販売店にお持ちになるか直接当社に故障状況をご記入の上、保証カードと現品を添えて、お送りください。（本保証カードは日本国内においてのみ有効です。）

- ※ 但し、保証期間中においても、次の場合は有償修理になります。
1. 本保証カードの提示がない場合
  2. 本保証カードの所定事項に未記入の箇所がある場合
  3. ご使用上の誤りによる故障および損傷、又は不当な修理調整、改造等をされた場合
  4. お買い上げ後の移動、落下等、お取り扱いが適切でないために、故障、損傷が生じた場合
  5. 接続している他の機器に起因して、本製品に故障が生じた場合
  6. 火災、天災、地震、又は異常電圧による故障および損傷の場合

**tt** 日本テックトラスト株式会社

URL: [www.tech-trust.co.jp](http://www.tech-trust.co.jp)  
〒150-8512 東京都渋谷区桜丘町26-1  
セルリアンタワー 15階

故障状況：

御購入日	年 月 日
お客様	お名前
	ご住所
	電話番号
ご購入店	



**SOUND**  **DEVICES**